



## 新たな学びの黎明期へ

今年は桜の開花が例年より早く、4月1日には満開を迎えました。春季休業中ということもあって、校舎周辺を鮮やかに埋め尽くす桜花を愛でようと、日々地域の皆さんが訪れていたのが印象的でした。願わくは始業式・入学式まで散らずにいてほしかったのですが、残念です。とは言え、1年生115名、2年生111名、3年生118名、及び38名の職員で令和3年度がスタートしました。依然としてコロナ禍ではありますが、前年度の実践と経験を生かし、生徒の安全・安心な生活を確保しつつ学びの充実を図っていく所存です。

ご存じのように、本年度から新しい学習指導要領で教育活動が進みます。多様な他者と協働する学びと一人一人に合った学びを融合させながら、「知っている、できる」レベルから「わかる」レベルへ、そして「使える」レベルへと高める指導が重視されます。(学びの目標と評価については、昨年度の学校だより No. 11 で紹介しました。) また、昨年度、本市では、各教室に電子黒板とデジタル教科書が配備されましたが、本年度はすでに一人一台のタブレットが各教室に収まっています。日本の教育史において長きにわたり当たり前であったノートや鉛筆、黒板などの学習ツールは大きな転換期を迎え、これまでとは明らかに違う教育環境となりました。当然、職員にとっても試行錯誤の活用となり、生徒とともにスキルを高めていくことが求められます。

さて、本校の教育課題を踏まえ、本年度の学校教育目標及び重点目標を下記のように定め、始業式で次のような話(概略)をしました。保護者・地域の皆様のお力をお借りし、家庭教育や地域活動等の様々な場を通して、学校と一体となって生徒を育てていけるよう、ご支援・ご協力をよろしくお願い致します。



学校教育目標 「夢を拓く」

- 重点目標
- ・自分で考え、判断・決定できる生徒(自主性・自立心の伸長)
  - ・自分の成長を実感できる生徒(自己効力感・自尊感情の高揚)
  - ・自分の可能性を伸ばせる生徒(資質・能力の伸長)

修了式にお願いしたように、「新しい夢」をもって大中坂を登ってきたでしょうか。少なくとも、3月より少し新しい気持ちで登校できたことでしょうか。それは、自分だけでなく、周りの人も同じです。みんなが昨日の自分とは少し違う自分になって今日を迎えています。そう考えて、今日の新しい出会いを大切にしてくれたらと思います。

言い古された言葉ですが「3Cs」、3つのCは何の頭文字かわかりますか。チャンス、チャレンジ、チェンジです。まず、チャンス。挑戦するチャンスは皆平等に与えられています。ものにするかどうかは自分次第です。新年度のスタートは、自分を変えるチャンスです。次に、チャレンジとは、その新しい自分づくりに挑戦すること。そして、チェンジとは、「新しい自分」をつくること。夢を実現させるための秘訣の一つに、「座右の銘」があります。生活の拠り所になっている言葉、日頃自分に言い聞かせている言葉、のことです。私の場合、そういうふうに振舞いたいけれどなかなかできないことを、座右の銘にしています。3つほど紹介します。……

皆さんには、自分に必要なことを文字にし、ぜひそれを座右の銘としていつも持っていてほしいと思います。そこで、今回の宿題は、「自分の夢を実現するための座右の銘を見つけること」、です。

最後に、令和3年度の大中の重点目標のうち、特に大切にしてほしいのは、「自分の頭でしっかり考え、判断・決定する力をつけること」です。誰かに指示されて生活することばかりに慣れてしまった人は、指示する人がいなくなった時にはどうなるでしょう。現代社会は、自分でどうしたらよいのか考え、物事を判断・決定し、行動していくことが絶対となっています。インターネットやAIなどが知識こそ与えてくれますが、それらを活用するための考える力がなくては、生きていくのが難しい世の中になってきています。これは、修了式で見せたスライドですが、チームで課題解決していくためにも、考える力がなくては仲間とコミュニケーションもとれません。本年度は、考える力とコミュニケーションの力を伸ばす活動を生活の様々な場面で行っていきます。皆さんが熱心に考えている姿、考えたことを級友と伝え合う姿、そして自ら行動していく姿をたくさん見せてほしいと思います。〈文責：校長〉

## 【令和3年度 職員紹介】 ※HP掲載のため名前省略

校長： 園田

教頭： 望月

1年部： 飯嶋(主) 日吉 秋元 江崎 古屋

田畑 宮崎(養護教諭)

2年部： 高安(主) 清水 江藤 中村 中森

阿部久 野田(教務主任) 阿部由

3年部： 松本(主) 高木 長井 杉尾 大橋

内藤 田崎 石川(6組)

事務部： 眞野 阿部 平山(用務員)

学習支援員： 松下

SC(スクールカウンセラー)： 猪俣

心の相談員： 森重

SSW(スクールソーシャルワーカー)： 前田

図書館司書： 橋本

ALT： ジャスティン